高知県感染症発生動向調査（週報）

２０２５年　第３３週　　（８月１１日～８月１７日）

★県内での感染症発生状況

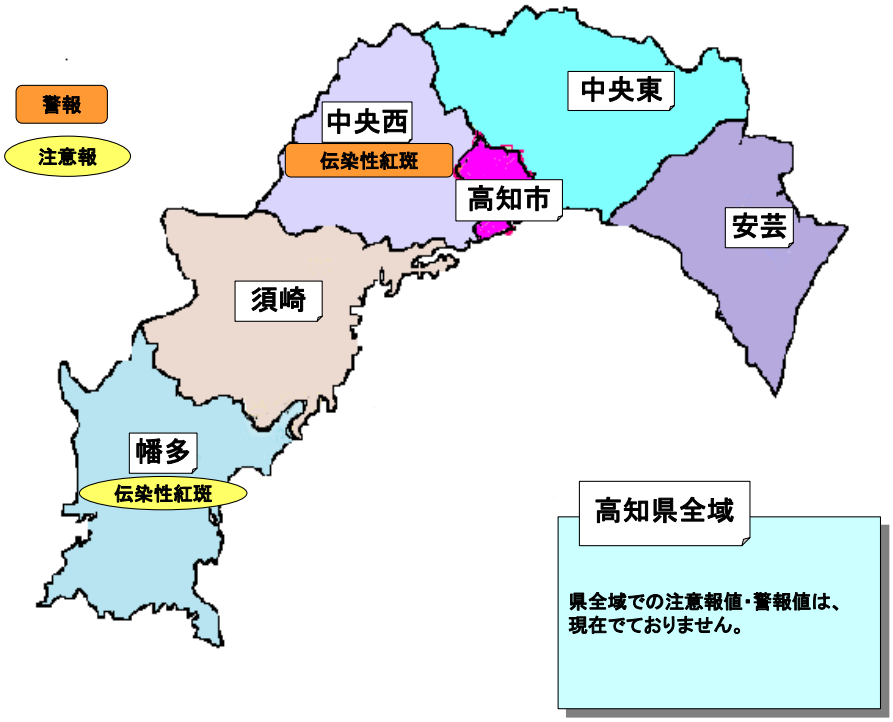
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位５疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所管内別の傾向
新型コロナウイルス感染症	→	7.87	須崎、幡多で急増していますが、安芸で急減、中央西で減少しています。
感染性胃腸炎	→	2.45	安芸、須崎、中央東で急増、高知市で増加していますが、中央西で急減、幡多で減少しています。
インフルエンザ	↑	1.16	高知市、中央東、幡多、中央西で急増していますが、須崎で減少しています。
手足口病	→	0.85	須崎、中央東で急増していますが、中央西、幡多で急減しています。
ヘルパンギーナ	↓	0.80	幡多、中央西、須崎で急減、高知市、中央東で減少しています。

＜推移の基準＞

急増	↑	前週と比較し、2 倍以上の場合	減少	↘	前週と比較し、0.5 倍以上～0.8 倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2 倍以上～2 倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5 倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8 倍以上～1.2 倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

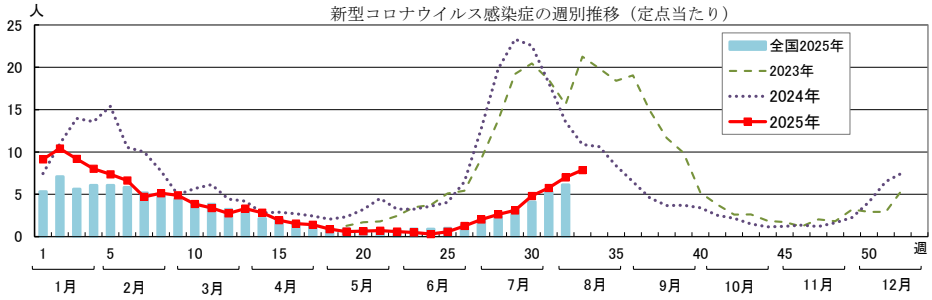
週報は、毎週「木曜日」の午後 3 時 30 分以降に発行します。

ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

★気になる感染症

新型コロナウイルス感染症

週数	新規感染者数	定点当たり感染者数
第 29 週　7/14～7/20	118	3.11
第 30 週　7/21～7/27	183	4.82
第 31 週　7/28～8/3	219	5.76
第 32 週　8/4～8/10	266	7.00
第 33 週　8/11～8/17	299	7.87



県内全国共に、6月下旬から増加傾向となっています。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の予防には、「手洗い」「マスクの着用を含む咳（せき）エチケット」「換気」などが有効です。

特に、高齢者や基礎疾患のある方が感染すると重症化するおそれがありますので、高齢の方と会ったり、通院するときは、マスクの着用など感染対策をお願いします。

●予防方法・注意点

＊手洗い、十分な換気、密接、密集、密閉といったいわゆる「三密」を避けるなどの基本的な感染対策をお願いします。

＊医療機関や高齢者施設など重症化リスクの高い方々が集まる場所を訪れる場合は、当該施設の定めるルールに従い、必要に応じてマスクの着用をお願いします。

＊発熱等の症状のある方は、出勤や登校を控え、マスクを着用のうえ、医療機関を受診（特に高齢者・基礎疾患を有する方）しましょう。

●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では、出席停止期間の基準が「発症した後 5 日を経過（発症日を 0 日目とカウント）し、かつ、症状が軽快した後 1 日を経過（軽快した日を 0 日目とカウント）するまで」と規定される学校感染症（第 2 種）です。

ダニの感染症（SFTS・日本紅斑熱）

SFTS年間報告数（2025年第32週公表データ）

	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
全国	48	61	60	60	90	77	101	78	110	118	134	122	135
高知県	3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	10	10	14

順位		累積患者	人口 10 万人対
1	高知県	14	2.13
2	島根県	8	1.25
3	大分県	9	0.83
4	長崎県	9	0.72
5	山口県	7	0.55
全国総報告数		135	

SFTS（重症熱性血小板減少症候群）の報告が増加しており、全国・高知県共に 2013 年の届け出開始以降、最多の報告数となっています。

「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」や「日本紅斑熱」は、屋外に生息する比較的大型（吸血前で 3～4㎜）の「マダニ」が媒介する感染症です。

マダニは、春から秋にかけて活動が活発になります。この時期は、人も農作業やレジャーなど野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります。（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

また、ネコやイヌなどの動物が感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので獣医師に相談しましょう。

●予防方法

＊マダニに「咬まれないようにする」ことが予防策になります。
＊野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を避けましょう。
＊忌避剤（虫よけ剤）を効果的に使用しましょう。（説明書の注意書に沿って使用してください。）
＊野外活動後はダニに咬まれていないか確認しましょう。
＊飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
＊体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●発熱等の症状が出た場合

＊野山に入って数日～数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。
＊受診の際は、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

●参考

＊重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts_qa.html

＊高知県衛生環境研究所　ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット
https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/

百日咳

高知県の報告数は第 25 週から減少傾向となっていますが、過去の報告数と比較すると多い状態が続いています。現在 1,165 件（2025 年 1 月 1 日から 8 月 20 日までの累計速報値）となっており、全ての年齢層からの報告がみられます。

また、大きな流行となり始めた 4 月から 6 月に実施した薬剤耐性に関する調査では、28%（17/60 検体）が治療薬であるマクロライド系抗菌剤に耐性を示す百日咳菌でした。

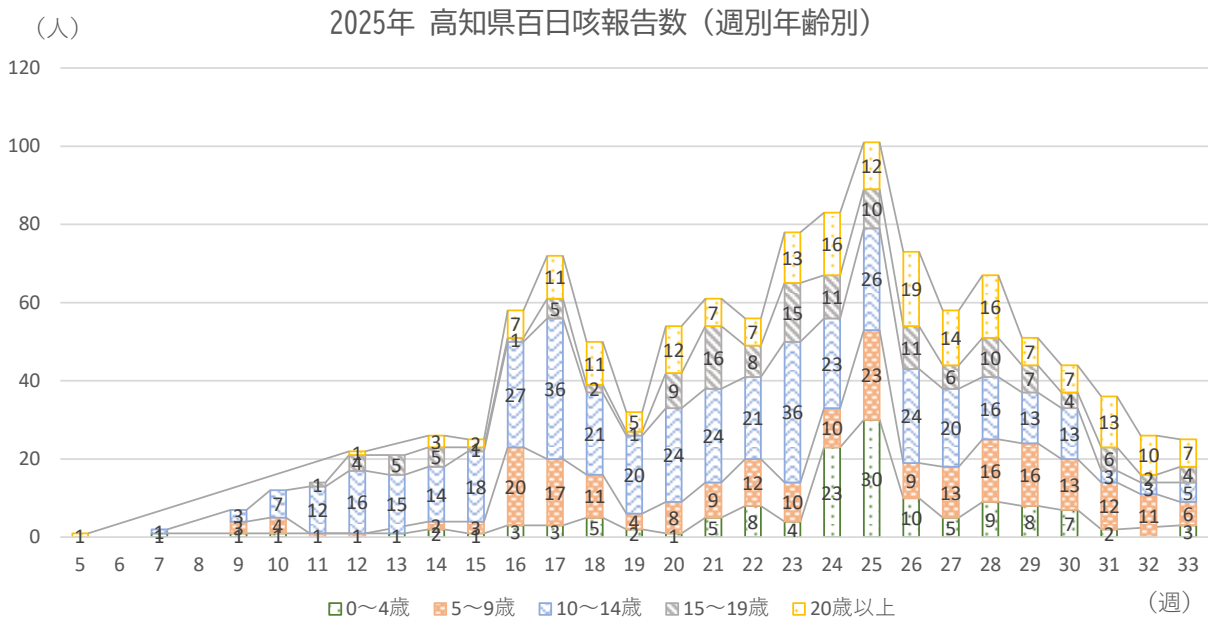
年間報告数

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
高知県	173	172	33	3	9	7	5	1,165
全国	12,115	16,845	2,819	707	491	1,000	4,093	64,467

年齢別・保健所管内別報告数　（受理週で集計）

年齢／保健所	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	総計
安芸		2	7	1		10
中央東	1	9	29	11	16	66
高知市	41	165	306	98	147	757
中央西	1	10	14	11	8	44
須崎	2	27	53	9	4	95
幡多	91	26	34	14	28	193
総計	136	239	443	144	203	1,165

（受理週で集計）



症状

① 通常 7～10 日の潜伏期を経て、通常の風邪症状となり、次第に咳の回数が増え、程度も激しくなります（カタル期）。

② 短い咳が連続的に起こり（スタッカート）、続いて息を吸う時に笛の音のようなヒューという音が出ます（ウープ）。この様な咳嗽発作が繰り返すことをレプリーゼといい、しばしば嘔吐を伴います（痙咳期）。

③ 激しい発作は次第に減衰し、2～3 週間で認められなくなりますが、その後、時折発作性の咳が出て、全経過約 2～3 ヶ月で回復します（回復期）。

感染力が強く、咳やくしゃみなどによる飛沫や接触により感染します。乳児の場合、無呼吸発作など重篤になることがあり、生後 6 か月未満では死に至る危険性があります。成人では、咳は長期間続きますが、比較的軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れることがあります。患者や百日咳にかかったと気づかない大人から、重症化しやすいワクチン未接種の新生児や乳児へ感染することもあるので注意してください。

●予防方法

＊人混みはなるべくさけ、外出時にはマスクを着用しましょう。帰宅時には、手洗いを励行しましょう。

＊定期予防接種があります。ワクチンは生後 2 ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く受けておくことをお勧めします。

●学校感染症

百日咳は、学校保健安全法（同法施行規則第 18・19 条）では、学校感染症（第 2 種）に位置づけられており、「特有の咳が消失するまで又は 5 日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで出席停止」とされています。ただし、病状により感染の恐れがないと認められたときはこの限りではありません。

●参考

＊百日咳（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/whooping_cough.html

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
33	伝染性紅斑	38℃, 発疹	7	男	須崎	Adenovirus C
						Human herpes virus 7
						Echovirus 18
33	不明発疹症	38℃, 発疹	5	男	須崎	Echovirus 18
						Human herpes virus 7
33	水痘	発疹	5	女	須崎	Rhinovirus
33	急性呼吸器感染症（インフルエンザ）	38℃, 咳嗽	5	女	須崎	Influenza virus A NT
						Rhinovirus

前週以前の受付

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
32	急性呼吸器感染症（インフルエンザ）	39℃, 咳嗽	1	男	須崎	Influenza virus A H3 NT

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内　　容	保健所
2 類	結　　核	1	36	30 歳代 女性	高知市
4 類	レジオネラ症	1	6	80 歳代 男性	
5 類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	11	40 歳代 女性	
	ジアルジア症	1	1	50 歳代 女性	
	百日咳	1	1150	5～9 歳 女性	安　芸
		1		10～14 歳 女性	
		2		20 歳代 男性	中央東
		1		20 歳代 女性	
		2		0～4 歳 男性	高知市
		2		5～9 歳 男性	
		4		5～9 歳 女性	
		1		10～14 歳 男性	
		3		10～14 歳 女性	
		1		15～19 歳 男性	
		3		15～19 歳 女性	
		4		20 歳代 女性	
		1		30 歳代 女性	
		1		40 歳代 女性	
		1		80 歳代 男性	
		5		5～9 歳 女性	中央西
		1		10～14 歳 男性	
		1		15～19 歳 女性	
		2		50 歳代 女性	幡　多

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情　　報
中央東	いちはら内科・小児科	マイコプラズマ感染症 2 例（2 歳男、12 歳男）
	JA 高知病院小児科	マイコプラズマ感染症 7 例
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎 4 例（5 歳・8 歳・10 歳・11 歳） COVID-19 11 例 インフルエンザ A 型 6 例 百日咳 1 例（34 歳）
	はまだ小児科	インフルエンザ A 型 6 例
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症 4 例 手足口病 8 例 ヘルパンギーナ 8 例 伝染性紅斑 3 例 COVID-19 20 例（増加傾向）
	ふないキッズクリニック	アデノウイルス感染症 1 例（1 歳女） マイコプラズマ感染症 4 例（6 歳女、10 歳男女、12 歳女） インフルエンザ A 型 6 例（保育園でインフルエンザ流行）
	細木病院小児科	百日咳 2 例（10 歳女、11 歳男） マイコプラズマ肺炎 1 例（4 歳男） マイコプラズマ気管支炎 1 例（8 歳女） マイコプラズマ感染症 1 例（8 歳女） RS ウイルス感染症 4 例 手足口病 1 例
中央西	くぼたこどもクリニック	マイコプラズマ感染症 6 例 （1 歳女、4 歳男、7 歳男、9 歳男、12 歳女、40 歳女）
須　崎	もりはた小児科	COVID-19 4 例（9 歳、10～14 歳 3 人） 手足口病 1 例 マイコプラズマ肺炎 3 例（3 歳、5 歳、9 歳） 百日咳 0 例
幡　多	こいけクリニック	アデノウイルス扁桃炎 1 例（1 歳男） 百日咳 1 例（1 歳女）

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850　高知市丸ノ内2-4-1　高知県保健衛生総合庁舎2階
TEL：088-821-4961　FAX：088-821-4696
※この情報に記載のデータは 2025 年 8 月 19 日現在の情報により作成しています。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）

第33週　令和7年8月11日（月）～令和7年8月17日（日）　　高知県衛生環境研究所

定点名（定点数）	保健所 / 疾病名等	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国（32週）	高知県（33週未累計） R6/12/30～R7/8/17	全国（32週未累計） R6/12/30～R7/8/10
急性呼吸器感染症（38）	急性呼吸器感染症(ARI)*	38	211	767	150	76	149	1,391 (36.61)	1,585 (41.71)	198,058 (52.49)	27,145 (714.34)	3,765,927 (980.45)
	インフルエンザ		8	24	2	3	7	44 (1.16)	9 (0.24)	1,131 (0.30)	8,030 (211.32)	623,669 (145.31)
	新型コロナウイルス感染症	9	64	109	40	30	47	299 (7.87)	266 (7.00)	23,126 (6.13)	5,271 (138.71)	468,628 (109.19)
小児科（20）	咽頭結膜熱		2	3			1	6 (0.30)	3 (0.15)	970 (0.42)	173 (8.65)	34,099 (12.76)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3	7		1	4	15 (0.75)	22 (1.10)	4,009 (1.74)	1,593 (79.65)	191,854 (71.80)
	感染性胃腸炎	4	5	26		6	8	49 (2.45)	42 (2.10)	10,572 (4.59)	2,841 (142.05)	588,955 (220.42)
	水痘		2	1				3 (0.15)	4 (0.20)	593 (0.26)	105 (5.25)	29,824 (11.16)
	手足口病		1	15		1		17 (0.85)	17 (0.85)	1,335 (0.58)	276 (13.80)	16,299 (6.10)
	伝染性紅斑			5	4	1	5	15 (0.75)	26 (1.30)	4,756 (2.07)	561 (28.05)	108,640 (40.66)
	突発性発疹		2	3		1		6 (0.30)	4 (0.20)	793 (0.34)	178 (8.90)	22,921 (8.58)
	ヘルパンギーナ	1	2	10	1		2	16 (0.80)	43 (2.15)	3,880 (1.69)	656 (32.80)	30,367 (11.36)
	流行性耳下腺炎							( )	( )	112 (0.05)	28 (1.40)	4,536 (1.70)
	RSウイルス感染症		1	10			1	12 (0.60)	38 (1.90)	1,976 (0.86)	555 (27.75)	60,113 (22.50)
眼科（3）	急性出血性結膜炎							( )	( )	16 (0.02)	( )	869 (1.26)
	流行性角結膜炎			4				4 (1.33)	( )	570 (0.86)	31 (10.33)	17,983 (25.99)
基幹（8）	細菌性髄膜炎							( )	( )	9 (0.02)	2 (0.25)	298 (0.62)
	無菌性髄膜炎							( )	( )	26 (0.05)	6 (0.75)	554 (1.15)
	マイコプラズマ肺炎	1		7			1	9 (1.13)	10 (1.25)	590 (1.23)	178 (22.25)	8,324 (17.34)
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）							( )	( )	2 ( )	( )	69 (0.14)
	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）							( )	( )	2 ( )	22 (2.75)	1,728 (3.60)
計（ARIを除く）		15 (9.00)	90 (14.78)	224 (25.66)	47 (13.00)	43 (13.25)	76 (15.71)	495 (18.44)		54,468	20,506 (698.33)	2,209,730
前週（ARIを除く）		21 (7.67)	76 (13.00)	207 (21.83)	80 (25.25)	27 (8.25)	73 (21.46)		484 (18.44)			

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例　　注　（　）は定点当たり人数

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

高知県感染症情報（49定点医療機関）定点当たり人数

定点当たり　　第33週

定点名（定点数）	保健所 / 疾病名等	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国（32週）	高知県（33週未累計） R6/12/30～R7/8/17	全国（32週未累計） R6/12/30～R7/8/10
急性呼吸器感染症（38）	急性呼吸器感染症(ARI)*	12.67	30.14	59.00	37.50	19.00	21.29	36.61	41.71	52.49	714.34	980.45
	インフルエンザ		1.14	1.85	0.50	0.75	1.00	1.16	0.24	0.30	211.32	145.31
	新型コロナウイルス感染症	3.00	9.14	8.38	10.00	7.50	6.71	7.87	7.00	6.13	138.71	109.19
小児科（20）	咽頭結膜熱		0.50	0.38			0.33	0.30	0.15	0.42	8.65	12.76
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.75	0.88		0.50	1.33	0.75	1.10	1.74	79.65	71.80
	感染性胃腸炎	4.00	1.25	3.25		3.00	2.67	2.45	2.10	4.59	142.05	220.42
	水痘		0.50	0.13				0.15	0.20	0.26	5.25	11.16
	手足口病		0.25	1.88		0.50		0.85	0.85	0.58	13.80	6.10
	伝染性紅斑			0.63	2.00	0.50	1.67	0.75	1.30	2.07	28.05	40.66
	突発性発疹		0.50	0.38		0.50		0.30	0.20	0.34	8.90	8.58
	ヘルパンギーナ	1.00	0.50	1.25	0.50		0.67	0.80	2.15	1.69	32.80	11.36
	流行性耳下腺炎									0.05	1.40	1.70
	RSウイルス感染症		0.25	1.25			0.33	0.60	1.90	0.86	27.75	22.50
眼科（3）	急性出血性結膜炎									0.02		1.26
	流行性角結膜炎			4.00				1.33		0.86	10.33	25.99
基幹（8）	細菌性髄膜炎									0.02	0.25	0.62
	無菌性髄膜炎									0.05	0.75	1.15
	マイコプラズマ肺炎	1.00		1.40			1.00	1.13	1.25	1.23	22.25	17.34
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）											0.14
	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）										2.75	3.60
計（ARIを除く）		9.00	14.78	25.66	13.00	13.25	15.71	18.44			698.33	
前週（ARIを除く）		7.67	13.00	21.83	25.25	8.25	21.46		18.44			

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別・年齢別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）　疾病別・年齢別報告数　　2025年　33w

定点（定点数）	疾病名等	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症（38）	急性呼吸器感染症（ARI）*	1,391	132	410	285	112	23	61	65	50	57	50	81	65

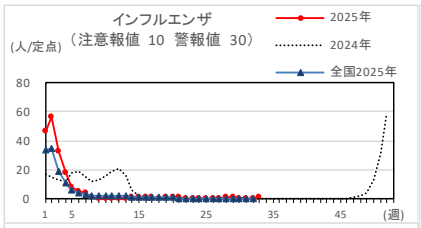
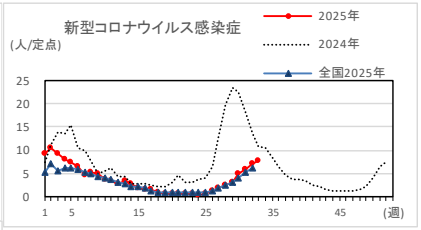
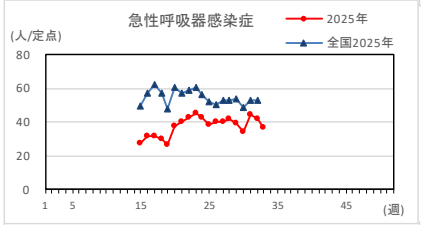
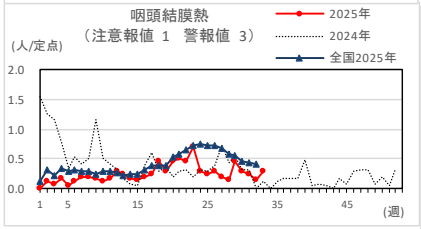
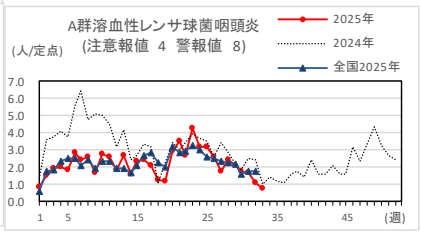
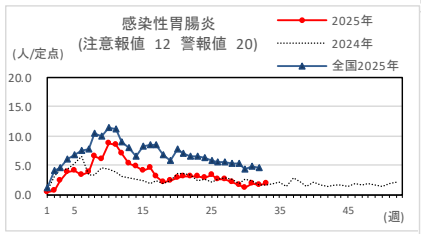
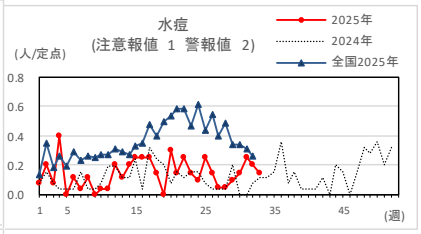
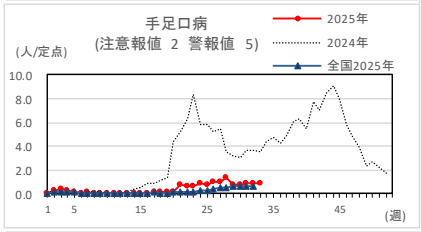
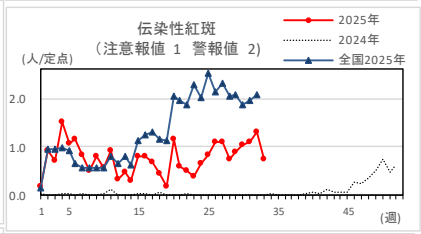
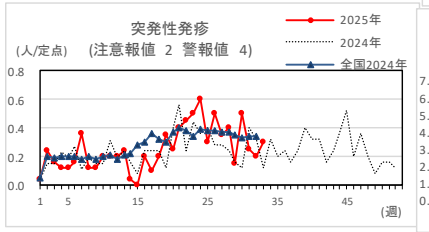
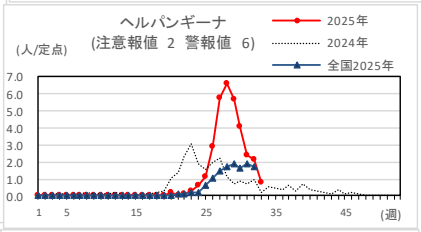
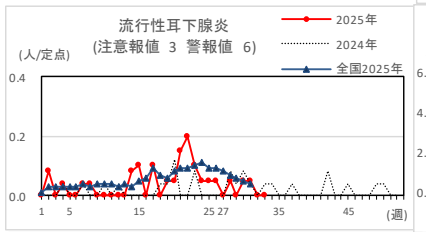
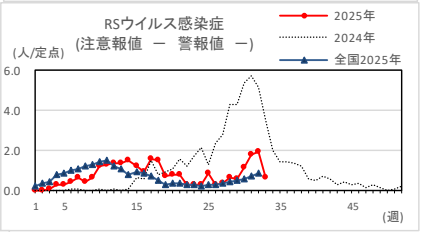
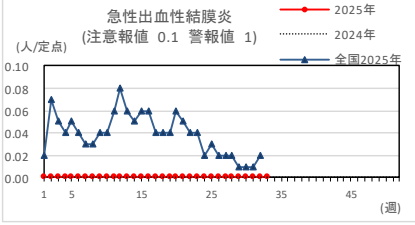
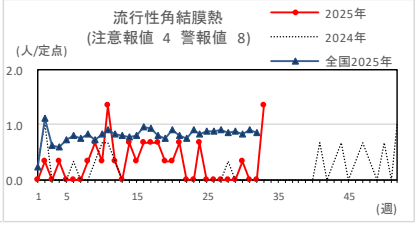
定点（定点数）	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症（38）	インフルエンザ	44			3	6	2	3	1	2	2	1		4	8	3	1	3	1	2	2	
	新型コロナウイルス感染症	299	2	6	7		1		2	4	2	5	2	11	8	27	34	23	33	34	59	39

定点（定点数）	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上
小児科（20）	咽頭結膜熱	6			2		1	1	2							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15				2		2	4	1	1	1			1	3
	感染性胃腸炎	49	1	3	6	4	8	4	4	4	1	2	4	6		2
	水痘	3			2								1			
	手足口病	17		1	10	3	1	1		1						
	伝染性紅斑	15			1	1	1	6	1	1			3	1		
	突発性発疹	6		4		1		1								
	ヘルパンギーナ	16			4	3	3		2	2	2					
	流行性耳下腺炎															
	RSウイルス感染症	12	3		5	4										

定点（定点数）	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
眼科(3)	急性出血性結膜炎																				
	流行性角結膜炎	4									1						1	1		1	

定点（定点数）	疾病名等	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30~34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
基幹(8)	細菌性髄膜炎																	
	無菌性髄膜炎																	
	マイコプラズマ肺炎	9		1	2	1		1	1		1	2						
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）																	
	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）																	

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別年次報告数推移　2025年第33週
（急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点）